

いつも真ん中に
“人”がいます



生命保険
金融



システムエンジニア
IT

“インフォテクノ朝日”…通称“ITA”です。

朝日生命グループの一員としてシステム開発・運用を担うIT企業です。

生命保険システムを核として、多種多様な業務システムを設計・開発・維持し、より多くのお客様に対し「IT」というフィールドで貢献します。

朝日生命グループの様々な経営戦略に対し、

情報技術と保険業務ノウハウを活かし、

システム開発・運用における全工程をITAが担います。

採用選考では文系理系・プログラミング経験は問いません。

東京都多摩市の緑豊かな地で、風通しの良い社風、穏やかな社員とともに、

生命保険[金融]×システムエンジニア[IT]として

一緒に活躍してみませんか？



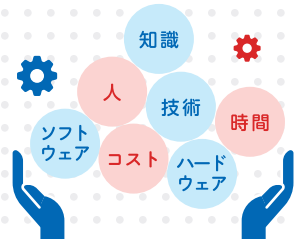
お客様と朝日生命グループを

業務内容

ITAは朝日生命グループのシステム開発・運用を担う金融ユーザー系のシステムインテグレーター(Sier)です。SEとして「生命保険」と「IT」の両スキルを習得します。



朝日生命グループの抱える課題をITの力で解決するため、技術や知識、人、コスト、時間など各要素を組み合わせ、最適な解決策を提案し、システムを作り上げます。



配属先は朝日生命やなないろ生命の生命保険業務のシステム開発、社内向けのシステム開発、ネットワーク・セキュリティ・サーバーなどのインフラ、システムのオペレーションや稼働状況の監視など運用管理業務の所属があります。システムによって開発環境や開発言語も様々で、システム障害が発生した際も迅速に対応します。



転勤なし・在宅勤務や時差勤務など 柔軟な働き方

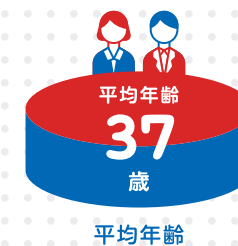
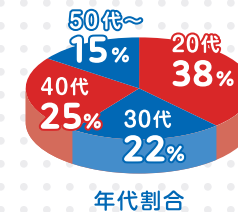
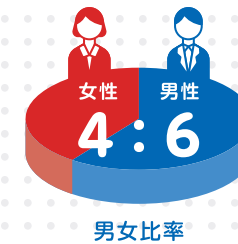


勤務地は東京都多摩市の1か所のみなので転勤はありません。業務内容にあわせて、在宅勤務や時差勤務など柔軟な働き方を取り入れています。

様々な社員との繋がりを育む サークル活動



テニス・バスケットボール・ボードゲーム・フットサル・ボウリング・野球・バドミントン・軽音楽・お花・映画・登山など、多くの社員が活動に参加しています。



システムで「ツナグ」

教育制度

入社前半期間はITの基礎を学び、入社後は新入社員研修3ヵ月間で生命保険知識・ITスキルを高めます。重点育成期間は3年間です。3年目までは主に下流工程(プログラミングやテスト)が中心、4年目以降は上流工程(要件定義や設計)を担当します。

わたしたちのキャリアパスの考え方		システムエンジニアとして自身の得意分野・専門分野のスキルを高め、役割を発揮すること	
金融・保険業務スキル	ITスキル	ビジネススキル	マネジメントスキル
4年目以上 自己開発期間	高度専門知識、プロジェクトマネジメントスキル、マネジメントスキルなど		
入社～3年間 重点育成期間	新入社員研修3ヵ月、業務基礎・システム基礎・ビジネススキル・生命保険試験など		
入社前	通信教育(基本情報処理技術者や応用情報処理技術者)、情報処理勉強会など		



育児や介護、治療など ワークとライフの両立支援



育児や介護、治療など、時短勤務制度や充実した休暇制度を利用し、柔軟にワークとライフの両立が可能です。

ITAをもっと知りたい方 入社までの流れ



採用マイページから会社情報や選考案内を随時ご連絡します。選考期間は約1ヵ月程度です。懇親会や勉強会も定期的に開催します。



人事部 採用担当
太田 真里子

多
摩
で
働
く

INTERVIEW 01

風通しのよい穏やかな社風が魅力、 スキルを磨き、自己研鑽に励む日々。 成長をチームに還元し、リーダーへ邁進。

保険ソリューション第三部
代理店契約管理グループ 主任
2019 年入社／政治経済学部卒



手に職をつけられる SEに興味 人と雰囲気の良いを感じた ITAを志望

大学は文系でしたが、就職活動を始めてから手に職をつけることがキャリアにつながると感じ、SEに興味を持ちました。経済学部出身で金融業界に興味があったことに加え、生命保険は人生の一助になるとの認識から、朝日生命グループとお客様をシステムでつなぐ貢献性の大きさにも惹かれてITAへの入社を志望。会社説明会や選考を通じて、優しい人が多く働きやすい雰囲気を感じたことも決め手になりました。入社後3ヵ月の新入社員研修の後は先輩のサポートを受けながら、多様な案件を担当。保険契約管理システムの開発をはじめ、ユーザーが利用するPCの保守、お客様からの保険金・給付金の請求情報管理という重要なシステムの構築等に携わる中で、幅広い知識・スキルが身につきました。

なないろ生命の営業開始へ、 システム稼働時の達成感は格別

印象に残ったのは入社3年目。なないろ生命の営業開始に向け、1年以上かかる大規模プロジェクトに参画したことです。本番稼働に向けた移行作業の数は多く、対応漏れがあると稼働に影響があるため、チーム内で確認を取りながら慎重に取り組みました。社内20人以上のメンバーと連携し、パートナー会社との度重なるやりとりを経て無事に完了、稼働時の達成感は忘れられません。このプロ



ジェクトで得た知識やスキルはその後に携わったプロジェクトで役立っています。キャリアを積むごとにメンバーへの指導機会も増え、5年目にはリーダーを担当。今ではパートナー会社やなないろ生命の担当者、社内との関連部署との調整役として頑張っています。

時間のやりくりで複数の資格を取得 知識・スキルの支援体制が心強い

仕事は生命保険とITに対する広範な知識が求められますが、私は自己啓発にも前向きに取り組んできました。これまで基本・応用情報処理技術者試験に始まり、システムアーキテクト、ITストラテジストなどを段階的に取得。自己啓発の一環ですが、学びを業務に活かせること自体が楽しくなりました。業務と勉強の両立は大変でしたが、休日や業務開始前・終了後、通勤中に勉強時間を確保して習慣的に取り組んだことが合格に繋がったと思います。加えて試験勉強に利用できるオンライン学習サービス、試験に合格すると支給される合格一時金、有給休暇とは別に付与される試験休暇など、手厚い支援体制も心強く助けになりました。

仕事しやすい環境のもと対話も弾む 身近な保険の拡大に貢献し続けたい

当社は在宅勤務や時差勤務も利用でき、個々に合った働き方が可能なのもメリット。グループマネージャーをはじめ面倒見の良い方が多く、気軽に質問や相談ができます。在宅勤務でもチャットや通話で容易にコミュニケーションができる環境が嬉しいです。今後は自分の強みであるITスキルに加え、新しいなないろ生命と伝統ある朝日生命両方の業務理解を深めていくことが目標。なないろ生命の保有契約件数は2021年の営業開始以来、増加の一途で社会の反響も励み。業務量も増加し開発ニーズも高まっているので、ユーザーの要望を正確に把握して迅速にシステムに落とし込めるよう社内外との連携を緊密に、チームをさらにリードできるよ

う成長していきたいです。

 **One day with me**

8:30～10:00
出社・メールチェック
早めに出社して他部署からのチャットや社内外からのメールを確認し返信。同時に一日のタスクを確認し、チームメンバーと情報を共有。

10:00～12:00
成果物の検証、開発環境の構築
開発を担当するシステムの要件定義書やテスト仕様書を検証。それぞれの内容を確認し修正を依頼。

12:00～13:00
昼休み
コンビニで購入したお弁当を自席で食べることが多い。たまにリフレッシュコーナーで同僚・同期と談笑。

13:00～15:00
問い合わせ対応や調整
ユーザーからシステムの仕様などの問い合わせを受けた際は、サーバーにログインしデータベースやシステムログを確認。また進行中の案件について他部署へ作業依頼を行う。

15:00～16:00
打ち合わせ
なないろ生命のシステム担当やパートナー会社が参加する打ち合わせ。リモート会議を活用し、開発の進捗確認や要件定義を行う。

16:00～17:00
チーム内勉強会
担当するシステムのドキュメントの読み合わせ、新規参画者への開発作業内容のレクチャーを行う。

17:00～17:30
退勤
休日は映画鑑賞やバドミントンでリフレッシュ。

INTERVIEW 02

SEから管理職を経験し執行役員に。 働きやすい職場環境の実現に貢献！ 公私ともに充実させ、後進を導く。

執行役員
業務ソリューション部長
1995 年入社／工学部卒



便利なシステムで人や社会を喜ばせたい 通動しやすく働きやすい職場も決め手に

人を喜ばせるシステムを開発したいと考えたときに、人生の身近で支えになる保険業界は魅力があると感じていました。特にシステム開発は一人ではなく、チームで協力して成し遂げられる点、ITAは男女のバランスも良く、ユーザーである朝日生命が同じ多摩本社ビル内に同居するなど、通勤しやすく働きやすい環境を感じたことも入社を決め手になりました。

入社後約15年はSEとして、サーバーのOSやミドルウェアなどのシステムインフラから、ユーザーが使いやすいアプリケーション開発まで幅広く経験。IT業界はシステム技術の進化の速度も速く、それに合わせてスキルのアップデートが必要になるので、私は飽きることなく経験を重ねることができました。それが、キャリア上の強みになったと感じます。

自らの経験を糧に女性活躍推進を模索 在宅勤務や時差勤務を制度に落とし込む

SE経験後は、育児と両立する形で企画、人事、総務などの部門も経験しました。会社をどのように成長させるか、社員をどのように導くか、経営計画の策定や収支管理、人材開発方針の策定など、会社全体に視野を広げられたことはとても良い経験になりました。特に人事部門を担当した時、「あなたのキャリアから必要なものを提案してほしい」と言われ、使命感をもって女性活躍推進の道を切り拓く施策を実施できたことは自信につなが



りました。2017年から時差勤務や在宅勤務できる制度・環境を整えられたのもよかったと思います。また執行役員を拝命した時には不安もありましたが、上司や周囲から「あなたならできる」と背中を押してもらい踏み出す勇気もらいました。

SEのモノづくりの喜び・達成感に加え、 管理職もまた新たな気づきがやりがい

現在は執行役員業務ソリューション部長として、朝日生命の会計総務システムや資産運用システム、朝日生命グループ各社のシステムを担当。SEのやりがいはアイデアを形にできる創造の楽しさであり、チームで協力した末のシステム稼働の達成感は計り知れません。管理職の仕事には組織目標の設定、部下の育成、成果の評価などがありますが、部下への理解を深めることが最も大切だと考え、日々のコミュニケーションに加えて定期的に1on1ミーティングを行っています。部下との対話から個性豊かな一面をうかがい知り更に人への興味が湧いてきたり、新たな気づきを得たりして、吸収力や“のびしろ”を感じるときにモチベーションが上がります。

「ワーク・ライフ・シナジー」を価値観に、 後輩や子どもからも憧れの存在でありたい

当社は社員一人ひとりが起点となる、つまり自分で考え、行動をおこせば、会社を変えることもできる、まさに「いつも真ん中に『人』がいる」会社です。また2016年から働き方改革を推進中で、社員アンケートやワーキング活動も積極的に実施。社員の声を傾聴し、スピード感をもって対応できる点も当社の良さ。ほぼすべての社員が多摩本社ビルに集結、サークル活動も活発で一体感も感じられるでしょう。

今後は自分が生き生きと働く姿を見せることで後進を育てていくことに加え、自分の子どもにも「お母さんの働く姿はカッコイイ」と思ってもらえることが目標です。「ワーク・ライフ・シナジー」が私の大切な価値観。仕事と生活の両方を充実させ、相乗効果を生

み出しながら今を生きる。そんな姿で、若い皆さんを迎えられたらと思います。

 **One day with me**

8:30～9:30
出社・メールチェック
子どもを送り出してから始業時間に間に合うよう出社。メールチェックから取り掛かる。

9:30～11:00
各種計画書や報告書のレビュー
システム化の実施計画書や報告書等の確認を行い、作成者から報告を受けたり、修正を指示したりする。

11:00～12:00
進捗定例会に出席
管下のグループの週次の進捗定例会に出席し、所管業務の進捗状況の確認と情報連絡などを行う。

12:00～13:00
昼休み
お弁当を持参して自席で食べるが、ランチの約束があれば多摩センター駅周辺で食べることも。

13:00～15:00
経営会議に出席
執行役員として担当業務に関する立案・報告、議案の決議に参加する。

15:00～16:00
人権研修
社内の人権研修に参加。この日は職場におけるダイバーシティについて話し合う。

16:00～17:00
1on1ミーティングの実施
所属員と1対1の面談を行い、キャリア開発やプライベートも含めて、日々の悩みや問題点があれば親身に相談に乗る。

17:00～18:00
退勤
残業がない日はホットヨガで汗を流す日も。週末はゴルフスクールでリフレッシュ。



株式会社インフォテクノ朝日

〒206-8611

東京都多摩市鶴牧 1-23

朝日生命多摩本社ビル



<https://www.it-asahi.com/>